令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名:情報システム課

担当名: 住基ネット・マイナンバー担当

内線: 2264

(単位:千円)

						1 1/1/17 - 22 0		(TIT: 111)
事業名			款	項	目		説明事業	
B14 住民基本台帳ネットワークシステム運営事業費		一般会計	総務費	市町村 振興費	市町村連絡調 整費	住民基本台帳ネットワー	クシステム運営事業	費
事 業 平成11年度~ 根 拠 住民基本台帳法				宣言項目				
期間 法令			5	分野施策	061351 ICT	を活用した県民の利便性	の向上	
1 事業概要	5 事業説明							
市町村の区域を越えた住民基本台帳に係る事務処理が国の行政機関等や県に対する本人確認情報の提供を行う「住民基本台帳ネットワークシステム」を運営する。 (1)システム運営費等		賃ィ修・ 一二マママパー 情報 という かいかい アンドラ できます おいかい アンドラ はいかい かいかい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい	サセバ本 本住門 一十一 で 、	ーキッ人 バュク確 ・ 体 ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で	器、研集等的 業務、大学を 大学を 大学を 大学を 大学を 大学を 大学を 大学を 大学を 大学を	検査を行う。 の購入等を行う。 期催し審議を行う。 主基カードの交付開始) 発止、マイナンバーカー の追加 (住基ネットによる符号の の増速 めの土日稼働開始	9,000千円 1,100千円 1,944千円 457千円 ドの交付開始)	
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	イ 国等の行政 ウ 公的個人認	囲を超え 機関への 証サービ	た住民)本人確認	基本台帳 認情報の 連携によ	事務により、住! 是供により、住! り、当該サービ!	改、代表端末・業務端末の 民の利便性の向上、行政の 民の利便性の向上、行政の スの正確性を担保する。 人番号の生成や情報連携に	D効率化を図る。 D効率化を図る。	1保する。
ウ セ] : t }用 : *	幾器・回線 セキュリラ	線賃借費用が当え ティ対策費が当る	ム機構への負担金の確定/ 切見込みを下回ったこと/ 切見込みを下回ったこと/ 善費用が当初見込みを下[こよる減額 こよる減額	5
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.6人=24,700千円								
	則	源	内	訳				
予算額		Mi		г,			一般財源	補正後の 予算額
決定額 △7,065							△7, 065	191, 821
現計額 198,886							198, 886	